

特集

短時間正職員のいる病院

時短勤務や週3日勤務で正職員としての待遇を受けられる「短時間正職員制度」。その最大のメリットは、出産・子育てといったライフイベントを迎えた看護師が「辞めずに働き続ける」選択肢が広がること。しかし、制度導入にあたっては管理者サイドの負担・不安は小さくない。本特集では13施設に「短時間正職員のいる病院」のメリット・デメリットを聞いた。

■導入13施設に聞く 短時間正職員制度の実際のところ

北野病院(大阪)／萩市民病院(山口)／福山医療センター(広島)／NTT東日本関東病院(東京)／三友堂病院(山形)／天陽会中央病院(鹿児島)／小林記念病院(愛知県)／聖隷浜松病院(静岡県)／あづま脳神経外科病院(福島)／武田病院(京都)／福井県済生会病院(福井)／ウェルフェア北園渡辺病院(鳥取)／杏林大学病院(東京)

Focus

病棟看護師に知ってほしい 手術室看護師の仕事

松さ愛

Report

レーダーチャートを用いた 脳卒中急性期クリニカルパス

光増智

編・集・後・記

●昔はまったく見なかったフィギュアスケート、最近は必ずチェックするようになりました。以前は、演技のプログラムがあらかじめ決まっていた、失敗するたびに減点されていくという競技の形式に窮屈なイメージを持っていたのですが、見慣れてくるとそれは誤解だったなあとします。実際、競技が終わった後のエキシビジョンは枠組を取り払って自由に行なわれるわけですが、不思議なことにフリーやショートプログラムに比べて印象的な演技にはなりません。「決まっている」ことで逆に生み出される自由さ、伸びやかさ。あるいは不安定さ、緊張感のようなもの。そういう魅力はもしかすると、クラシック音楽や古典芸能などに通じるものなのかもしれない、と思います。【鳥居】

●虫歯と歯の脱落を治療するために歯医者へ行ってきました。歯医者を手苦とする子どもの気持ちをまったくわからなかった私も、今回の治療で歯医者嫌いになりそうです。麻酔をかけているとはいえ、歯を削る振動による痛みには耐え難く、また、いつ襲ってくるかわからない痛みへの恐怖を感じつづけるのもつらかったです。そして、けたたましい金属音によって恐怖は倍増し、大変消耗しました。虫歯治療とは、口というとてもデリケートな場所で道路工事をやっているようなもの。もう、毎日の歯磨きをおろそかにはしません。「8020」、80歳になっても20本以上自分の歯を保てるようがんばります。【吉田】

看護学雑誌 第74巻第2号 2010年2月1日発行(毎月1回発行)

発行／株式会社医学書院 代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2010, Printed in Japan

1部定価1,260円(本体1,200円+税5%) 年々め予約購読料13,200円、電子ジャーナル閲覧オプション付18,200円(いずれも税込、送料弊社負担)

・定期購読のお申し込み先／(株)医学書院販売部 TEL 03-3817-5659

・Vol.72 No.1以前のバックナンバーのご注文先／(株)東亜ブック TEL 03-3985-4701

『看護学雑誌』編集室(担当／鳥居・吉田・白石) TEL 03-3817-5772

表紙・本文デザイン：DESIGNWORKSHOP JIN

E-mail kangaku@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構 委託出版物

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。